



「ロータリーは
分かちあいの心！」
2007-2008 年度 RI テーマ
RI 会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン
第 2640 地区ガバナー 平原祥彰



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1521 回例会 20 年 3 月 17 日(月)

海南商工会議所 4 F 12:30~

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

3. ビジター紹介

有田 2000RC 前 任様

ゲスト紹介

労務士 多部 美穂様

4. 出席報告

会員総数 69 名 出席者数 49 名 出席免除会員 1 名
出席率 72.06% 前回修正出席率 79.41%

5. 会長スピーチ

会長 山名正一君



ゲストの多部美穂様、
本日はご苦勞様です。
後程、卓話よろしくお
願ひいたします。

先週は献血例会で
した。会員各位のご協力
と共に、企業関係者・
商工会議所職員の皆様
にもご協力いただきま
した。感謝申し上げます。ロータリーは人道的支援を
提唱しています。献血活動も小さな地域的人道支援の
1つではないかと思ひます。今後とも更なるご協力
をお願いいたします。

今月は識字率向上月間ですが、本日ポケットコ
イン・書損じハガキ・未使用テレフォンカード等のご厚
志を御願ひしていますが「ロータリーの友」今月号に
「子供たちに明るい未来を贈る」という特集で各地
区・クラブでの支援活動が掲載されていまして。世界
で約 60 億の人口があります。私たちロータリアンも
決して楽な生活をしているわけではありませんが、世
界に目を向けると自分たちと比べ物にならないほど
苦しい生活を強いられています。

読書き、計算の出来ない子供たちは数多く存在し、こ
の非識字は貧困の要因の 1つとされています。貧者の
一灯という言葉があります。上を見るばかりでなく、
「子供たちに笑顔と希望を」「子供たちの未来のため」
に分かちあいの心を以って浄財のご寄付を御願ひ致
したいとおもいます。ほんの少しの善意が集まって大

きな愛が実ります。

6. 幹事報告

○例会臨時変更のお知らせ

那智勝浦 RC

3月27日(木) → 3月30日(日) 18:00~

ホテルなぎさや

(家族親睦花見例会)

和歌山東 RC

4月3日(木) → 4月3日(木) 18:30~

和歌山東急イン 3F

(お花見例会)

海南西 RC

4月3日(木) → 4月5日(土) 19:00~

藤白、神田屋 (お花見例会)

岩出 RC

4月10日(木) → 4月9日(水) 12:30~

粉河ふるさとセンター

(粉河 RC との合同例会)

4月24日(木) → 4月27日(日)

大津・近江八幡方面

(源氏物語を訪ねて~親睦旅行~)

7. 委員会報告

社会奉仕委員会

委員長 山畑弥生君

会長からお話いただいたポケットコインよろしく
願ひします。また、後ろのほうにテレホンカードや
未使用葉書、集めさせていただいていますのでよろし
く願ひします。

先週は献血例会で 23 名の献血があり、ご協力あり
がとうございました。

8. ゲスト卓話

「コミュニケーションについて」



労務士 多部 美穂様
日ごろ感じていること
ですが、学校でのお母さん方
のコミュニケーション力には
驚かされます。子供たちの
様子から校内の噂話に至る
まで、それはそれは圧倒的な
情報量です。ある意味では彼

四つのテスト

- ① 真実かどうか ③ 好意と友情を深められるか
② みんなに公平か ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 山名 正一 幹事: 上芝 良造 SAA: 上野山 雅也

女らはコミュニケーションの達人であるかもしれません。

様々なツールの進歩によって、ここ10数年で私たちのコミュニケーションの仕方も変化してきました。例えば携帯電話。携帯電話の登場によってどれだけ仕事が進んでいくようになったでしょう。でもその利便性の一方で、人と人が対面して触れ合うことが少なくなっているのも事実です。電車などで一斉に携帯電話を取り出す若者を見ると、少し不安になります。ツールに振り回されるのではなく上手に使うことで情報を得たり発信したりすることが大切だと思います。

職場でも家庭でも対面してキッチリとコミュニケーションを行うことが大切だと思うのです。

9. 閉会点鐘

次回例会

第1522回例会 平成20年3月24日(月)
12:30～ 海南商工会議所4F
ロータリースクール



ニコニコ・BOX

山名正一君
楠部賢計君

多部さま本日よろしくお祈りします。3月3日家内の誕生日で、クラブからいただいたバラの花10本、今盛りと咲きほこっています。いつまでも終わらないことを願って毎日見守っています。ありがとうございます。

辻 秀輝君
山田耕造君

昨日はうれしいことがありました。先週木曜日、偶然下津の加茂川で、和歌山ではじめてオシドリを見ました。

中西秀文君

昨日、紀の川市の剣道大会があり4年生女子の部で子供が優勝しました。

前 任様
(有田 2000RC)

本日お世話になります。



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

ドイツ財団補助金から最初の

4,000万ドルを拠出

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から1億ドルのチャレンジ補助金(訳注:資金提供の条件として、相手側にも同額または一定額の寄付を求める補助金)を受けたロータリー財団は、ポリオ撲滅のため、9つの国と2つの地域で財団からの最初の補助金として4,000万ドルを拠出しました。これは、世界保健機関(WHO)と国連児童基金(ユニセフ)が1月から、最後のポリオ常在国である4か国(アフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタン)と、さらにポリ

オの発症を防ぐために最重要と思われる5か国、アフリカと地中海沿岸の地域でのワクチン投与を実現するために使われています。



ドイツ財団補助金を受けて、ロータリアンたちはポリオ撲滅に向けた活動を続けています。2月には、54人のロータリアンと各国から集まったその友人によるチームが、1億7,000万人以上の子どもたちを対象にしたインドでの全国予防接種日(NID)の実現のため活動を展開しました。

アフガニスタンの女性に力を与える

ラツィア・ジャン氏は、タリバン政権が崩壊後の2001年に母国アフガニスタンを訪れ、2002年からカブール近郊の児童養護施設と協同で活動を始めました。「少女たちは学校に行きたくありません。タリバン政権下では、女子教育が禁止されていたため、学校も壊されたのです。しかしそれが変わろうとしています」とアメリカ・



マサチューセッツ州ダクスベリーロータリークラブ(RC)会員の彼女は言います。まず、女性の教育と経済力の必要性を感じた彼女は、成人女性のための教育の場としても使える学校を建てることを思いつきました。



4~18歳の約200人の少女を対象とした3年制の学校が開校される予定で、成人教育センターには、20~30人の女性(その多くが子どもを抱える夫を亡くした人たちです)が、商売を始めるノウハウを学びにくるだろうと期待を寄せています。

2回のアフガニスタンの訪問で、ジャン氏は、6~7の村から通える範囲で学校建設にふさわしい安全な土地を見つけました。学校建設には、15万ドル(1,620万円)以上が必要で、これを維持していくにはさらなる費用が必要となります。

ダクスベリーRCの17人の会員は、これまでに10万ドル以上を寄付してきました。「私のクラブはとても協力的です」と彼女は話します。